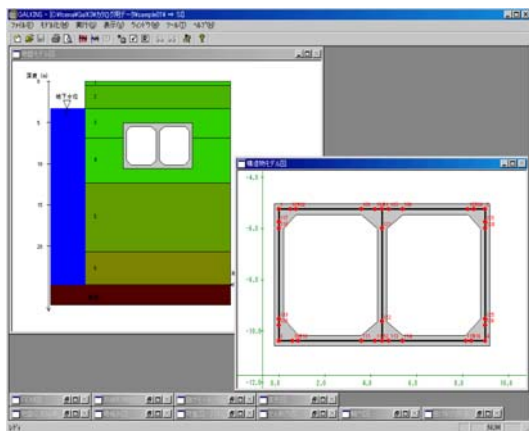


地中構造物の耐震設計支援 GALKINS バージョンアップ内容

Ver. 6.1 【2009/9 リリース】



モデル図

【バージョンアップ内容】

- 阪神高速道路株式会社の「開削トンネル耐震設計指針」(2008年10月)への対応
 - ①大地震に対応した地盤応答解析に周波数依存型の減衰機能の選択
 - ②設計地震動に対応した許容塑性率による照査機能
- 拡張機能
 - ①外環道路基準(M-φ)算定の選択
 - ②メッシュ分割条件の設定(分割部材長の調整機能)
 - ③地層の制限値変更(50層→99層)
- ユーザー要望の反映
 - ①地震応答解析に入力地震動図とG/Go-γ、h-γ曲線図を追加
 - ②部材の断面名称や断面、強度、配筋条件等の結果への反映

【地盤応答解析の機能一覧】

- ①等価線形化法による水平地盤の非線形解析
- ②等価線形化法(周波数依存型減衰)による水平地盤の非線形解析 NEW
- ③簡便法/均質表層地盤モデルの簡易計算
- ④地盤応答値の直接入力/外部システムの地盤応答解析の反映

【トンネル応答解析の機能一覧】

- ①フレーム法による応答変位法
- ②FEMによる応答震度法
- ③FEMによる応答変位法

液状化判定計算(地震応答解析対応) LIQUEUR バージョンアップ内容

Ver. 14.1 【2009/9 リリース】

液状化判定図

【バージョンアップ内容】

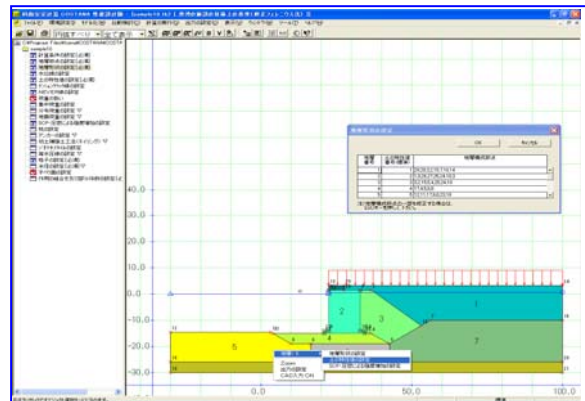
- 阪神高速道路株式会社の「開削トンネル耐震設計指針」(2008年10月改定)への対応
 - ・非線形解析(YUSAYUSA-2のR-0モデル)のパラメタ設定ツールの提供。及び解析結果の地中構造物耐震設計支援システムGALKINSへの連携機能の追加
 - ・大地震に対応した地盤応答解析に周波数依存型の減衰機能の選択
- 港湾の施設の技術上の基準・同解説(2007年)への対応
 - ・FLIPのリリース版(V6.1)対応に伴う機能強化
- 有効応力解析の2層間相対変位の算出機能を追加
- YUSAYUSA-2の過剰間隙水圧比・時刻歴テキスト出力対応
- 液状化判定図に土質柱状模様の表示機能を追加

【地震応答解析の機能一覧】

- ①等価線形化法による水平地盤の非線形解析
- ②等価線形化法(周波数依存型減衰)による水平地盤の非線形解析
- ③YUSAYUSA-2/水平地盤の有効応力解析
- ④FLIP(Ver 6.1)/水平地盤の非線形解析のインターフェースを提供 NEW

斜面安定計算 COSTANA レベルアップ内容

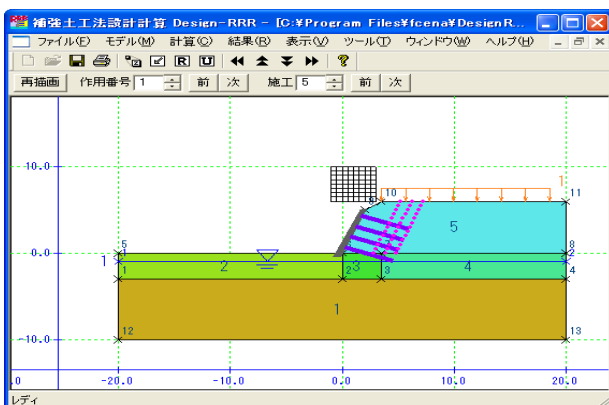
Ver. 15.2 【2009/9 リリース予



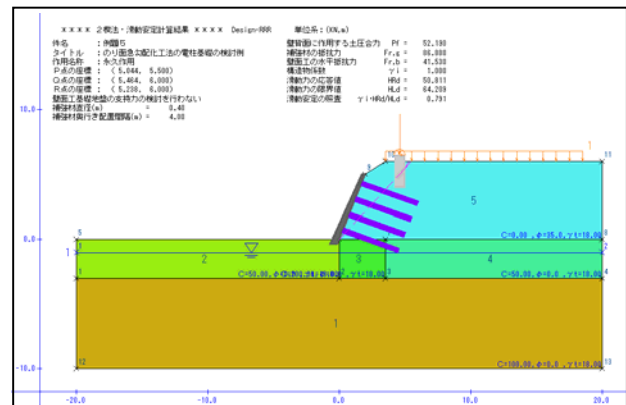
- (社)日本道路協会「道路土工一切土工・斜面安定工指針」(平成21年度版)への対応(凍上計算の追加)
- アンカーの設定で τb (付着応力度)を常時と地震時で、別々に入力する機能
- その他の機能強化
 - 1) ジオテキスタイルの計算で二度切りの場合に計算中止する昨日の廃止
 - 2) CAD標準形式(SXF)から、断面データを読み込む機能
 - 3) ケースの順番を入れ替える機能
 - 4) モデル画面の拡大・縮小操作をマウスホイールで行う機能

補強土工法設計計算 Design-RRR レベルアップ内容

Ver. 2.2 【2009/9 リリース】



モデル図

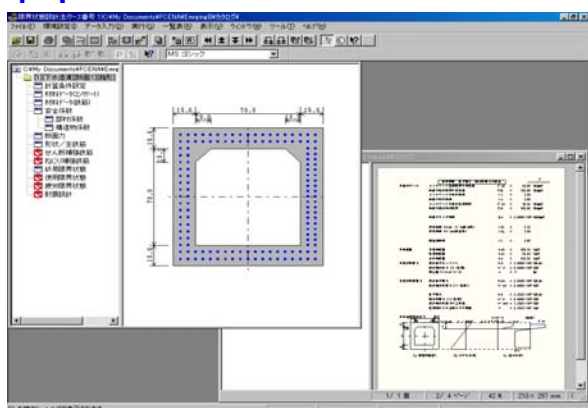


内的安定計算結果図(2ウェッジ法滑動安定照査)

- 円弧すべり計算で、施工時計算を「する」、「しない」の選択機能を追加
- 円弧すべり計算で、構造物などすべり線を入れたくない領域の設定ができる機能を追加
- 上載荷重と壁面工荷重の設定数の増加(上載荷重 5→20 / 壁面工荷重 5→10)
- モデル画面で表示される物性値の表示位置の移動

RC断面計算 EMRGING レベルアップ内容

Ver. 12.3 【2009/9 リリース予定】



モデル図

- 計算途中の各パラメータの計算式を報告書に出力する機能を追加(限界状態設計法)
- 途中結果、及び最終結果のCSVファイル出力機能を追加